



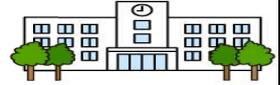
学校教育目標

校訓

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、  
たくましく自己実現していく生徒の育成～

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第14号 令和3年9月1日発行 文責：副校長 久我 和廣

### 令和3年度1学期終業式にて

7月20日(火)放送による1学期の終業式が行われました。校長先生から、生徒たちに向けて、「常に一つ一つのことに区切りがついたとき、これまでを振り返り、次に向かうべきことを考え、行動に移してほしい」とのお話がありました。また、各学年代表による「1学期を振り返って」の報告を行いました。代表の話ですが、下記に掲載させていただきましたので、1学期の振り返る機会と2学期に向けての話題としてあげていただければ幸いです。

1学年代表 1年1組 清水 優衣

私が東金中学校の一員となり、あっという間に1学期が終わろうとしています。私は1学期、数学と英語を特にながめました。数学はノートに力を入れて、大切なところは色をつけたり、わかりやすくまとめて、一目見ただけで重要なところがわかるようなノートづくりを心がけました。他にも、計算のきまりを忘れないように、ひたすら練習問題を解いて完璧に覚えることができました。英語では、英単語の読み書きに力を入れました。ただ読み書きをするだけでなく、覚え方を工夫して、反復練習をしました。何回も繰り返していると、だんだんとその単語の意味を聞いただけで正しいスペルで書くことができるようになりました。1学期では、時間への意識が低かったり、メリハリがあまりつけられていなかったように思います。なので、2学期は、それに加えて勉強・部活・空手を頑張って「文武両道」が実現できるように努力していきたいです。また、「挨拶」「時間」「身だしなみ」「清掃」を当たり前のように日々成長していきたいです。



2学年代表 2年1組 吉本 玄貴

2年生としての一步を踏み出したこの1学期、自分は不安に押しつぶされそうでした。私は転校生です。山口県からこの東金中学校に来ました。この東金中学校を初めて見たとき、とてもきれいで大きいなと思った反面、自分はこの学校に馴染むことができるのかと心配していました。しかしクラスみんなが明るく自分を出迎えてくれたおかげでそんな心配も一気にとんでいきました。そして今では、自分なりにだけ、この学校に馴染めてきているのではないかと思います。この事には、「仲間の存在」が大きく関わっていると思います。自分は一人ではないということをととも感じました。これは他のことでもいえると思います。まずは学習面です。授業では学級の雰囲気大切だと思いました。その雰囲気を良くするにはクラスみんなが一丸となって学習することが必要となります。それには、やはり「仲間の存在」が無いといけません。お互いに支え合って、学力の向上を目指していきます。次に生活面です。タイム着席、きちんとした服装をすることが大切だと思いました。これらを良くしていくのには、もちろん各自が意識することが大切ですが、みんなで声をすることも必要となります。これにも「仲間の存在」が関わってきます。私はまだまだいろいろなことが未熟かもしれませんが、それと支え合いながら良くしていこうと思います。2学期もみんなで協力して最高の学年・クラスを作れるよう頑張っていきたいです。



3学年代表 3年1組 川越 俊征

僕が1学期に頑張ったことは、2つあります。1つ目は、部活です。僕は柔道部に所属しています。この夏は、僕たちにとって中学校最後の大会です。新チームになり、自分たちの代になった頃から、「どうしても、この総合体育大会で勝ちたい。」と思っていました。しかし、その夢を壊すかのように、僕はケガをしてしまいました。部活はやってはいけないと、病院の先生に言われたときは、大会のことを少し諦めてしまおう、自分がいたことも事実です。でも、心の奥底では、『最後の大会で仲間と勝ちたい。』という思いがありました。ケガをしたことをプラスに考え、今できることを全力でやろうと思いました。部活を見学し、家に帰ると毎日ストレッチなどを欠かさず続けました。その努力もあってか、大会の2週間前に部活を行うことができるようになりました。そして、総合体育大会では、今の自分の全力が出せたと思います。2つ目は、勉強です。僕は、勉強の中でも特に、自学に力を入れました。目標を立てました。その目標は、「毎日2ページ以上やる。」というモノです。最初は、毎日その努力をすることが、嫌でした。しかし、嫌でも努力すること止めずに、続けていくことで、問題が理解できるようになり、期末テストでは、今までに無い、手応えを感じました。僕は、この2つの頑張ったことについて、あることに気付きました。「夢や目標を創ること。するとそれに向かって、自分自身が頑張れる。」ということです。このことは、部活や勉強以外の様々なところであると思います。2学期は、3年生にとって最後の合唱コンクールがあります。そしてその先には、いよいよ進路選択が待っています。今までと違い、9年間共に過ごした仲間とも、それぞれが、違う道に進みます。その前には、入試もあり、勉強もたくさんしなければなりません。正直、不安な気持ちはあります。努力は、今まで以上に必要かもしれません。しかし、そんな高い壁も、この3学年みんなで乗り越えていきたいです。今僕は、部活動の県大会に向けての練習をしています。そして、その練習に、県大会に行けなかった仲間達が、付き合ってくれています。こんなあたたかい仲間達と過ごせるのも、あと半年。ひとりひとりが、自分で目標を立て、その目標に向かって進んでいく。チーム3学年みんなで、一致団結し、力強く卒業に向けて進んでいきたいです。

